

子ども

おとなも



走って



わらって



がんばった!



まちがどスナツプ



10月1日にシルクドームで開催された「合併記念レクリエーション大会」。市内各地区から大勢の選手のみなさんが参加し、楽しいレクリエーションを通じての交流が行われました。



季節の風を感じる...

### 秋の山野草と小品盆栽展

「秋の山野草と小品盆栽展」が、9月30日・10月1日の2日間にわたり、セルデイで行われました。自然の趣あふれる作品の数々は、市内外から訪れた人たちの目を楽しませていました。



### 10月8日 児玉商工まつり

澄み切った青空の下、「児玉商工まつり」が開催され、児玉駅前通りは大勢の市民でにぎわいました。



市章選定の舞台裏で

このたび新しい市章が決定しました。伝統と歴史ある街の活力と情熱的な市民(赤)、利根川や間瀬湖、多くの河川や泉などの豊かな水(青)、豊富な農産物を生み出す大地と恵みの源である山林(緑)を表し、全体として未来に向かって明るく、バランスよく発展する姿にデザインされており、新本庄市にふさわしいものとなりました。

現在、全国的に合併が進む中、多くの自治体で新しい市章が選定され一種のブームのようになっております。こういった中での選定作業ですので、応募作品が全国から寄せられることを歓迎しつつも、類似作品に注意し、本庄市としての主体性を発揮しなければならないという課題がありました。

そこで今回の市章選定に当たって、私は事業担当である市の企画課と相談し、美的鑑識眼を持ち、地域の歴史、伝統、文化への見識ある、地元にお住まいの専門性の高い方々を選定委員に指名いたしました。そしてまた市民の意見を反映させることを目的に、選定委員の公募と選定作業途中でのアンケート調査を実施いたしました。

選定作業は大変労力のいるものでしたが、委員の皆さまには大変ご尽力いただき、数ある作品の中から最も優れた一点を選んでいただきました。なお選定にあたっては新本庄市になぜこのデザインがふさわしいのかという解釈(選定理由)もつけてくださいました。また、数多くの市民の皆さまにアンケートにご協力いただきました。こうした作業によって、専門的かつ民主的に、素晴らしい市章が選定されたと感じています。今後多くの市民に親しまれ、かつ本庄市を象徴するものとして内外に認知されてゆくことを願ってやみません。募集に参加された皆さま、選定委員の皆さまをはじめ、全ての関係者各位に心から感謝を申し上げます。

本庄市長 吉田信解



10/5漬け物教室(北泉公)



10/3七宝焼き教室(本庄公)



10/21西公民館クラブ活動発表会



10/17初心者編み物教室(南公)

10月14日、来春、小学校へ入学する児童を招待しての「新入学児童のお祝い」が市民文化会館で行われました。会場は子どもたちの元気な歌声や笑い声で包まれ、みんなが楽しいひと時を過ごしました。

新入学児童のお祝い



普寛霊神秋季大祭

10月10日、普寛霊神秋季大祭が普寛霊場で行われました。見物客が見守るなか、神儀につづいて火渡りの荒行が行われました。



～秋の風物詩～

小平獅子舞

10月17日、石神神社秋祭りで小平獅子舞が奉納されました。秋平小の児童や保育所の園児たちも見学に訪れ、郷土の伝統芸能を堪能しました。



本庄市戦没者追悼式

戦地で没せられた市内出身千三百七十余柱の冥福を祈る本庄市戦没者追悼式が、10月6日に市民文化会館で厳粛に挙行されました。

式には、ご遺族をはじめ各種団体の関係者を招き、市長や各代表者の追悼の言葉、献花などを行い、戦没者に対し哀悼の意をささげました。

